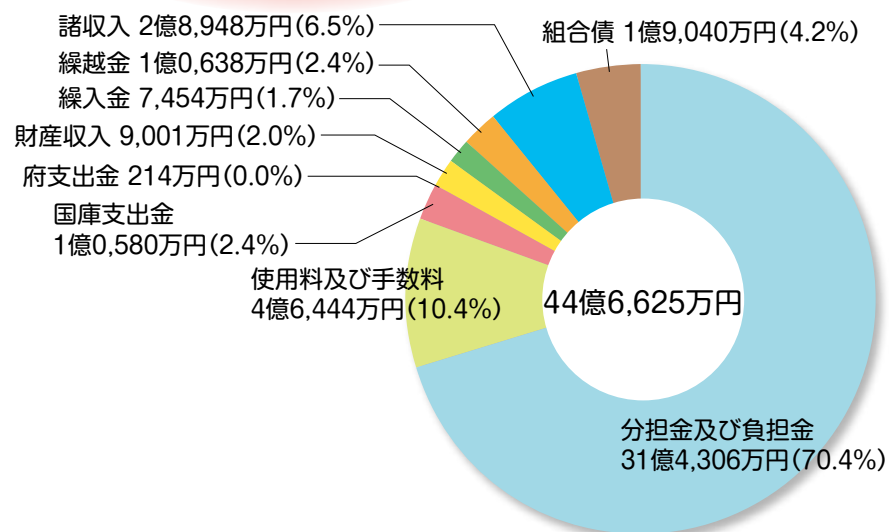


平成30年度 決算の概要

平成30年度は効率的な工場運営と計画的な施設整備の実施により維持管理経費の縮減を図ることで、財政負担の軽減と平準化に努める一方、クリーンパーク折居の稼働やし尿等の下水道排水の開始など、構成市町と連携・協同して適正な廃棄物処理事業を実施しました。

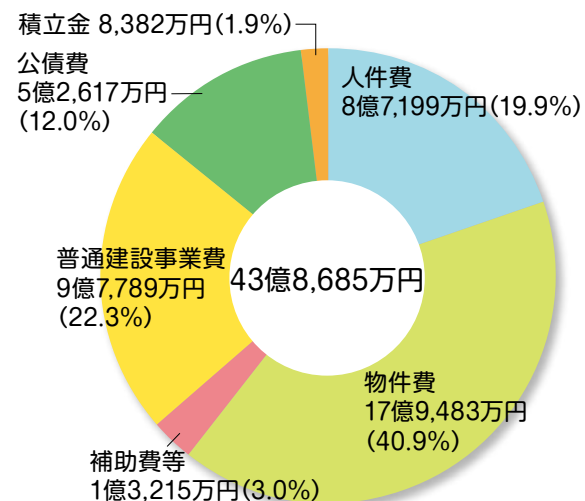


歳入

総額 44億6,625万円
(前年度比30億6,555万円、40.7%の減少)

○主な増減要因

折居清掃工場更新事業費の減少に伴い、国庫支出金等の特定財源が減少しましたが、クリーンパーク折居における余剰電力売却の開始等、組合自主財源の確保により、市町分担金は前年度比較14.8%、5億4,693万円の減少となりました。



歳出

総額 43億8,685万円
(前年度比30億3,857万円、40.9%の減少)

○主な増減要因

クリーンパーク折居の建設工事及びし尿等下水道排水整備事業の完了に伴い普通建設事業費が減少したこと、また、クリーンパーク折居の公設民営（DBO）方式による長期包括運営委託の開始に伴い人件費が減少したこと等により、歳出総額は大きく減少しました。